

# 東風だより

題字 木村夏子先生



第 17 号

宇美東小学校区コミュニティ通信

発刊日:令和3年6月15日

発行所:宇美東小学校区コミュニティ運営協議会

## 会長挨拶 (中岡 会長)

昨年の初期から始まった新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、多くの社会生活が制約を受けております。ここ宇美町でも、町政施行 100 周年記念行事を初め、多くの行事が規模の縮小、または中止とならざるを得ない状況となっております。

当運営協議会でも、屋外での少人数での活動を除き、大人数で行う役員会等の開催が出来ず、皆様の貴重な意見を聴く機会が少なくなり、苦慮しています。

一方、当運営協議会が発足して、早くも五年目に入りました。新型コロナウイルスの影響が出るまでは順調に伸びてきていた協議会活動もここ一年半ほどは、かなりの部会で休止せざるを得ない状態となっております。一日も早いコロナの終息を願い、終息後は会員の皆様のご希望に添える運営が出来る様、日々努力をしていますので、ご理解の程、宜しくお願い致します。

## 「さわやか道路と障子岳南通学路沿いの除草」

(環境部会・地域ふれあい部会・子供育成部会)

令和3年3月29日～4月3日にかけて、当運営協議会では、山の内自治会、砥石場自治会、及び上の原自治会と共同作業(一部業者発注)で、障子岳南通学路沿いの雑草・笹竹の除去、及び「さわやか道路」の草刈り・清掃を行いました。

さわやか道路の清掃活動は、コミュニティが、福岡県の「さわやか道路美化促進事業」の推進団体として認定され、県道飯塚大野城線沿いの延長 150m 区間の美化・清掃等を行っているものです。これに対し今年度は、県から下記の消耗品が支給されました。

- ・ 除草機カッター替刃； 5枚入り x 4袋
- ・ 軍手； 10双組 x 5袋
- ・ 除草剤； 5リットル x 4個



## 「令和三年度総会」 (事務局)

本年度の総会も昨年同様、「新型コロナウイルス感染拡大防止」の観点から、三密(「密閉」、「密集」、「密接」)を避けるため、紙上提案による総会とならざるを得ませんでした。提案内容は、

- 第1号議案： 令和2年度事業報告
- 第2号議案： 令和2年度決算及び監査報告
- 第3号議案： 規約改正(案)(第13条別表2；役員及び部会員の報酬に関し、自治会長の職にある者の減額の撤廃、及び宇美町からの役員手当(案)に準拠して会計への報酬額の増額)
- 第4号議案： 令和3年度役員改選(案)
- 第5号議案： 令和3年度事業計画(案)
- 第6号議案： 令和3年度予算(案)

なお、規約改正(案)に関しては、平成30年12月の役員会以降、「平成31年度以降の役員報酬のあり方について」を継続して協議してきました。コロナ禍の中で役員一同が集まったの議論が出来ない中で、令和3年1月役員会(紙上提案)で、役員報酬改正(案)に対する賛否を問い、役員21名中、賛成17名、反対2名の結果を得たので、総会に諮った次第です。

令和三年度総会の賛否回答の提出期限(4月22日)までの回答提出数、及び回答書の「賛成」・「反対」の数は、下表の通りです。

令和三年度総会 賛否回答表の「賛成」・「反対」一覧表

代議員数(a)	53		
賛否回答表数(b)	49		
(b)/(a) (%)	92.5		
議案	賛成(c1)	反対(d1)	(c1)/(b) (%)
第1号	49	0	100.0
第2号	48	1	98.0
第3号	35	14	71.4
第4号	49	0	100.0
第5号	49	0	100.0
第6号	48	1	98.0

代議員総数 53 名の内、49 名が賛否回答を提出されたので、規約第 11 条 4 により、総会は成立(3分の2以上)しました。

また、第 1 号議案から第 6 号議案まで、過半数の「賛成」を得たので、規約第 11 条 6 により、可決されました。

尚、反対意見、及びそれに対する回答については、全代議員・全役員に全文を配布しました。令和3年度役員は、以下の通りです。



会長	副会長	会計	事務局長	事務局次長	監事	監事
中岡 清美* (とびたけ二)	江口 敏雄* (とびたけ三)	西村 マサミ (とびたけ二)	池田 光一 (とびたけ二)	山野 利昭 (とびたけ一)	伊野 かほる (山の内)	金子 佳嗣 (上の原)
広報部長	健康福祉部長	子供育成部長	防犯部長	防災部長	環境部長	地域ふれあい部長
(兼) 江口 敏雄 (とびたけ三)	稲永 英司* (障子岳)	齋藤 雅美 (宇美東)	溝上 澄夫 (とびたけ三)	西山 和俊* (山の内)	(兼) 山野 利昭 (とびたけ一)	旭 輝美 (とびたけ三)
副部長	副部長	副部長	副部長	副部長	副部長	副部長
塩川 善保* (上の原)	石崎 隆一 (とびたけ三)	林 みえ子 (山の内)	大石 丈司 (とびたけ二)	山田 正義* (宇美東)	橋村 賢次 (とびたけ三)	(兼) 齋藤 雅美 (宇美東)
副部長	副部長	副部長	副部長	副部長	副部長	副部長
	野中 良子 (宇美東)	片淵 勝次郎* (とびたけ一)	大町 謙治 (とびたけ二)	(兼) 稲永 英司 (障子岳)	甲斐 秀一 (とびたけ一)	(兼) 西山 和俊* (山の内)

注：\* 自治会長

## ため池 ハザードマップ

(防災部会)



宇美町では、本年4月に、「宇美町ため池ハザードマップ」を全戸配布しました。

宇美東小校区内には、小学校のすぐそばにある「いぼり池」をはじめ、全部で8か所のため池があります。

このマップは、地震や豪雨により、ため池が決壊した場合に想定される「被害の程度(浸水の範囲・浸水の深さ・洪水到達時間など)」と「避難などの防災対応(避難経路・避難場所など)」を表示した地図です。

いざというときに備えて、避難計画に役立ててください。なお、マップでは、「ハザードマップが作成されたため池が、ただちに危険であることを示すものではない」としています。

## ビオトープ管理

(環境部会・地域ふれあい部会)

4月3日午前8時より11時まで、サポーターはじめ、各部会役員の9名で、ビオトープとその周辺の草刈りを行い、無事完了しました。綺麗さっぱりした中で、今は、睡蓮はじめ、カラー、シヨウブ(菖蒲)が楽しめます。コロナ禍の中、せめて、自然の中でお散歩がてら、心を癒してほしいと願っています。



## 今年は、役員選考の年です

(役員選考委員会)

本年度は、令和4・5年度役員を選考の年です。役員を選考は、**公募**により行います。

役員には、3ページの本年度の運営協議会役員の表に示しているように、28のポストがありますが、同表からもわかる通り、役員構成を自治会毎に見ると、5名から2名となっており、各自治会の構成自治会員数に比較した場合、かなりの偏りがあります。

このような状況から、令和4・5年度役員構成は、**各自治会の構成自治会員数を参考にして、役員選考を行いたい**と考えています。

公募は、9月頃としますが、役員に立候補する方、及び推薦できる方は、本協議会役員、または構成自治会役員2名の推薦状を添えて、役員選考委員(各自治会長)へ、お届けください。

## 防犯コーナー

(防犯部会)

4月から、気持ちも新たに防犯ボランティアの皆様のご協力を頂き、青パトによる機動力を活かし、以下の基本方針・目的の下に、防犯活動を継続しております。

**基本方針**： **気軽に、気長に、無理をせず、長く続ける。**

**目的**： **犯人を捕まえることではなく、犯罪の機会を与えない**(防犯、犯罪の発生しにくい街づくりの一助になる事を念頭に、機動力を活かした活動をする)。

**手段**： 現在は**青パト巡回**が防犯の主な手段ですが、青パト巡回を四六時中する訳にもいかず、どうしても地域防犯の空白時間が生じます。この空白時間を減らして、地域防犯力を上げる取り組みが、「**ながら防犯**」と言われています。

**「ながら防犯」**：「仕事」、「家事」、「通勤、通学」、「散歩」、「買い物」など**日常生活をするついでに行う防犯活動の事**です。これは、今までの日常生活に「防犯」という視点を取り入れ、行動することで日常風景の何気ない変化に気付く事が出来ると言うものです。**地域の多くの方が、実践することにより、地域を見守る「目」を増やす**ことにつながります。

**事例**：平日の午後、帰宅途中の女子学生が、若い男性からしつこく声をかけられ、困っていたそうです。そこをたまたま通りかかった女性の方が、二人の様子に違和感を感じ、「**どうかしたの?と声をかけると、男性はその場を急いで離れ、女子学生は無事に帰宅することが出来た**そうです。二人に声をかけた女性の行動は、誠に勇気ある、立派な行動だと思いますし、この女性に防犯という視点があったからこそ、異常に気付かれたと思います。

**お願い**：皆様も、犯罪に巻き込まれないよう気を付けて、ながら防犯を行ってみませんか?

「東風だより」は「宇美町ホームページ」でも見る事が出来ます。

「宇美町ホームページ」->右下にある「みんなでつくりよう元気な地域コミュニティ」->「宇美東小学校区コミュニティ運営協議会」->「広報誌」とクリックして下さい。

**編集後記**：平成28年6月25日の当協議会発足から、早くも5年が経過しました。一方、昨年2月からの新型コロナウイルスの影響で、それ以降、役員会を含め、十分な活動が出来ていない状態です。幸い、今回報告したように、草刈り・ビオトープ管理など、屋外での活動は、コロナ対策を行いながら出来ました。今後は、「出来る事からやっていく」気持ちで、活動・報告を行います。

\* 広報誌は皆様のものです。 **皆様のご投稿・ご意見をお待ちしております。**